

植物標本のつくりかた



いっしょに
やってみようね

あつ けいかく
集める計画を立てる

しよくぶつ さいしゅう
植物を採集する

なまえ しら
名前を調べる

おし葉にする

か
ラベルを書く

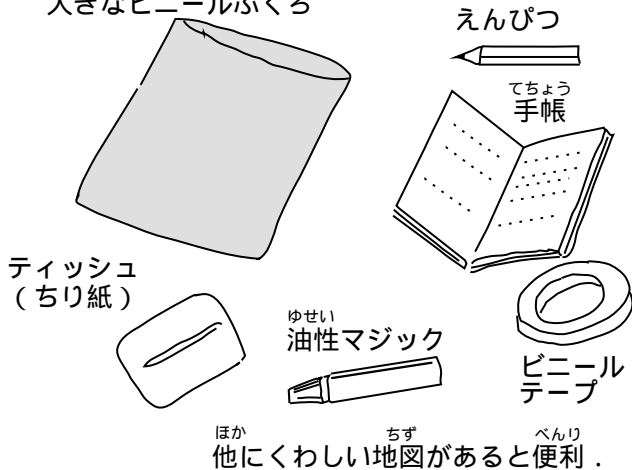
だいし
台紙にはる

まとめる

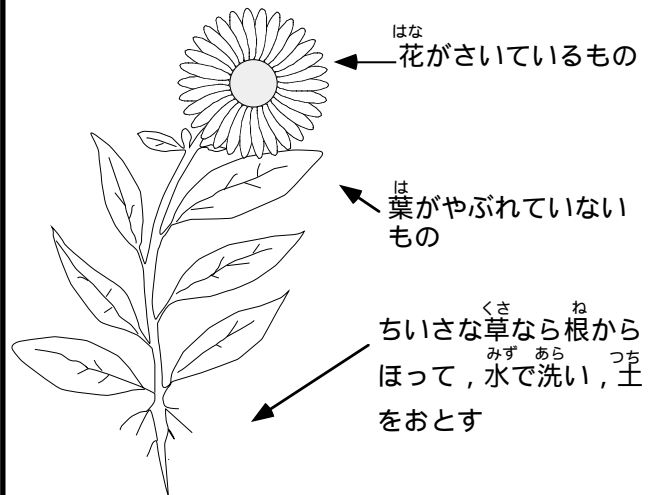
ほぞん
保存する

しよくぶつ さいしゅう
植物を採集する

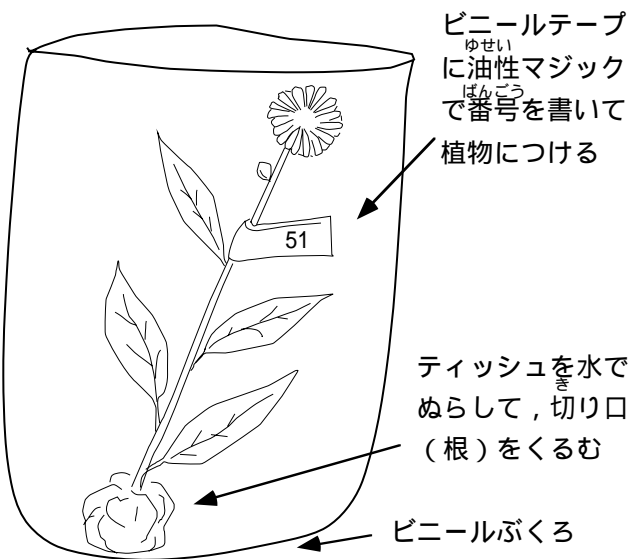
ようい
*用意するもの。
大きなビニールぶくろ



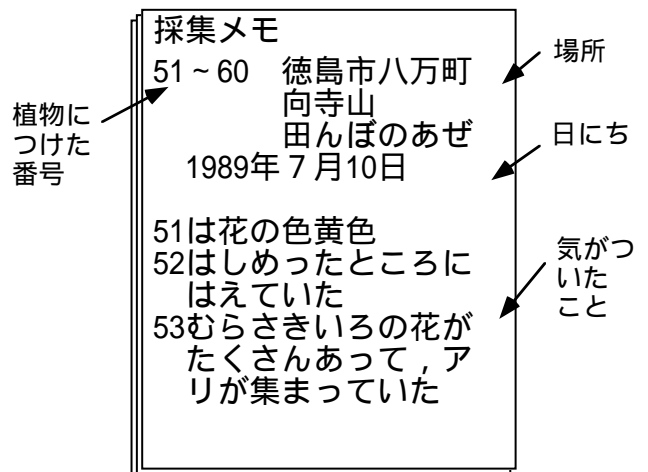
しよくぶつ
(1) どのような植物をとったらよいか。



さいしゅう
(2) 植物の採集のしかた。



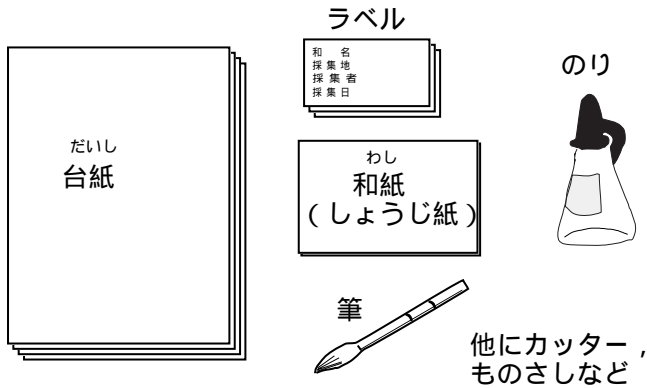
ばんごう さいしゅう
(3) 植物につけた番号, 採集した場所、日にち、きがついたことを手帳に書く。



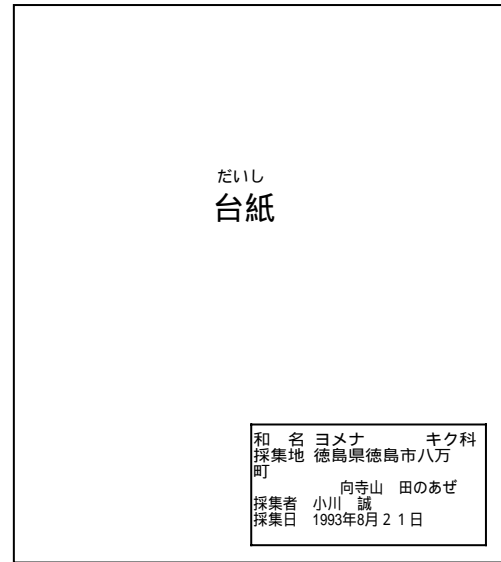
おしばを台紙にはる

*用意するもの

台紙：新聞紙2つ折りくらいの大きさ
(横27cm、縦39cm)の画用紙のような
厚めの紙



(9) ラベルを書いて台紙の右下にのり
ではる



ラベルの書き方 よいラベル

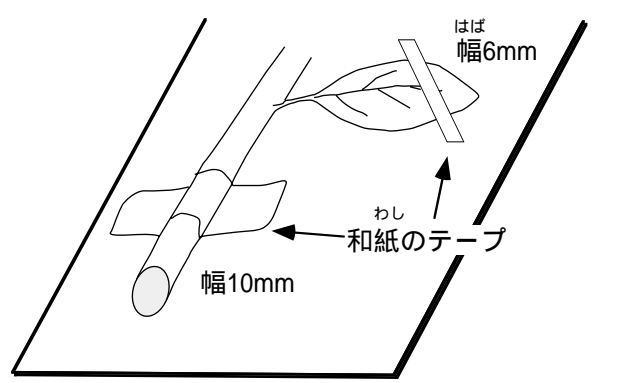
和名	セイヨウタンポポ
採集地	徳島県徳島市八万町向寺山 水田のあぜ
採集者	山田一郎
採集日	1992年4月24日
備考	花の色は黄色で、たくさんの小さな花が 集まってひとつの花のように見える。 茎をおると白いしるがでる。

×悪いラベル

和名	タンポポ
採集地	家の庭
採集者	わたし
採集日	4月24日
備考	

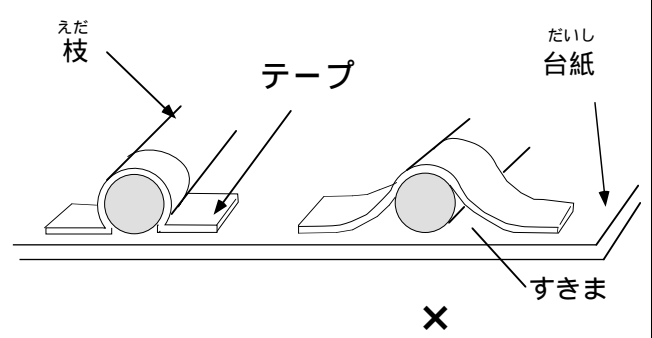
どうしてよくないのでしょうか？

(10) わし (しょうじ紙) を6ミリと10ミリ
くらいに切ってテープをつくる。
そのうらに筆でのりをつけて、植
物を台紙にはりつける。



枝の太いところは幅の広いテープを使う

テープの貼りかた (横から見たところ)



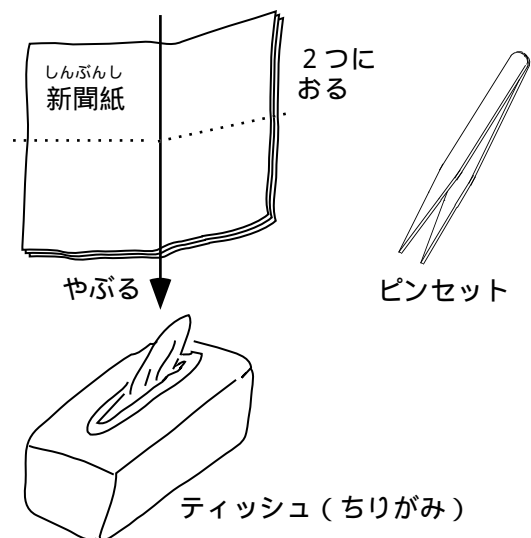
植物はぐらぐらしない 植物がぐらぐらする

テープを貼るときはすきまをつくら
ないように、しっかり貼る。

のりが乾いたあとで、指で茎をゆすつても動かなか
たらよい。動いたなら、さらにテープを貼る

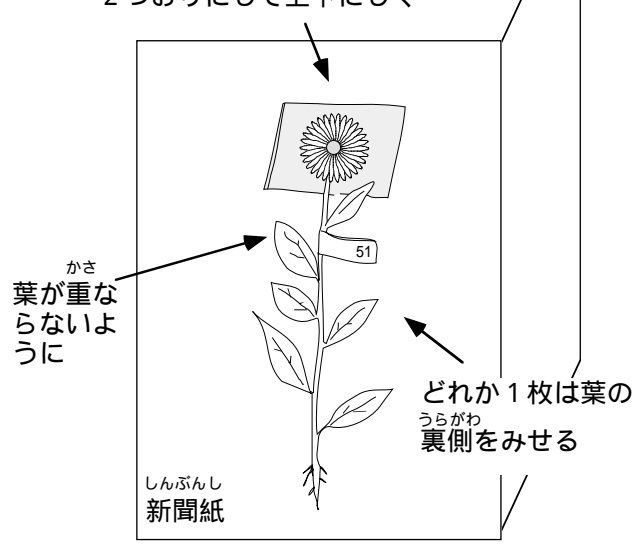
植物をおしばにする

ようい
*用意するもの.

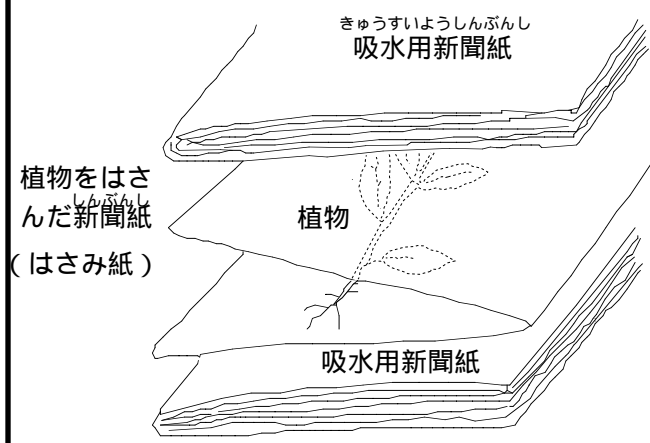


しんぶん
(4) 新聞で植物をはさむ.

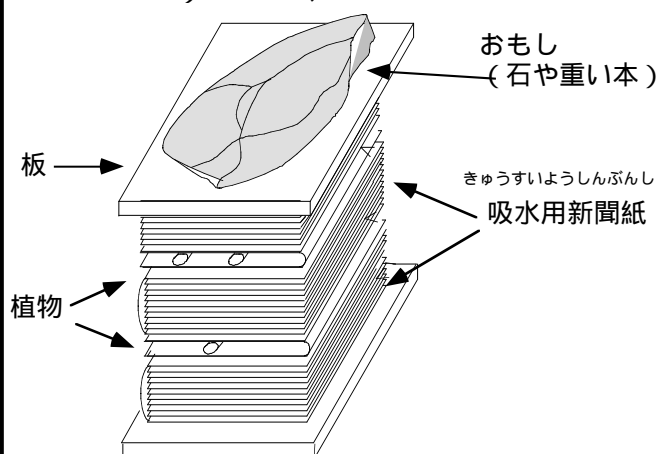
花のついているものはティッシュを2つおりにして上下にしく



(5) 植物をはさんだ新聞の上に水を吸い取るための新聞(吸水用新聞紙, 1日分くらい)を重ねる.



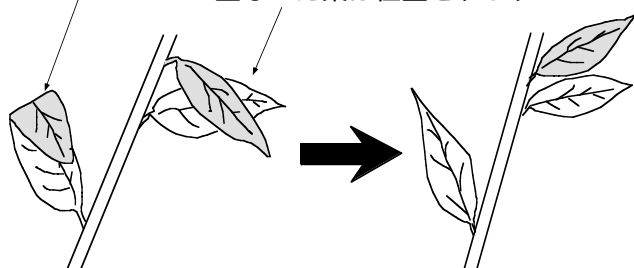
きゅうすい
(6) はさみ紙と吸水用の紙をたがいちがいに重ねる. いちばん上に板(厚さ約1cm)をおき、上におもしをのせる.



じかん
(7) 3時間ぐらいたったら、新聞をとりかえる. そのとき植物の形をととのえる.

おれまがった葉をひろげる

かさ
重なった葉は位置をずらす



ととのえる前

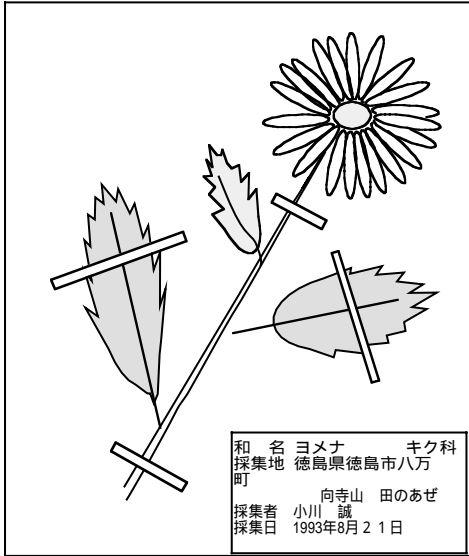
ととのえた後

次の日に新聞をかえるときも形をととのえる

まいにち
(8) はじめは毎日新聞をとりかえる.

1週間ぐらいしたら2日おきで新聞をとりかえ、3週間ぐらいたてばかわく.

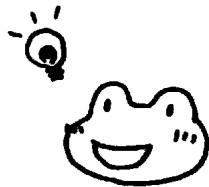
*ちゃんと新聞をかえないとカビが生えたり, 色が黒くなる!
吸水用の新聞は新しいものか, 日に当ててよく乾かして使うほうがよい



ぜったい
【絶対やってはいけないこと】

だいし しゅるい しょくぶつ
1つの台紙に2種類の植物を
はること

ひょうほん もの
標本の上に物をおくこと



ひょうほん ほぞん
できた標本の保存のしかた

ひょうほんだいし
標本の台紙をなんまいかにまとめてひもでしばる。ビニールのふく
ろにナフリン(タンスの防虫剤)を標本といっしょにいれ、ふくろ
の口をしっかりとしばる。それをダンボール箱に入れ、箱の外側
に「**の標本、*年*月」とマジックで書く。1年に1回は
ふくろをあけてナフタリンを追加する。

虫がつかなかったら10年でも20年でも残る。

やったー!



著作：小川誠（徳島県立博物館）